

HOMER ION

Stress Remover

Pulse egg®



特許 第3327913号

治療中、診療前に
握るだけでリラックス



特長

1. 手のひらを効率よく刺激する構造

「手は外部の脳」といわれ、手の刺激は効率よく脳に伝達されます。パルスエッグの電極は、握るだけで手のひらの中央にあるポイントにしっかりと接触するように設計されています。手のひらのポイントを集中的に刺激することで『気分』を速やかに切替えます。

2. リラックスモードとアクティブモード ~2種類のパターンの使い分けで場面に応じて『気分』をコントロール~

リラックスモード：緊張感やストレスを感じた時、安眠できない時に、14Hz~1Hzにゆっくりしていく刺激を手のひらに行うことで、その場でリラックス感を得ることができます。

アクティブモード：30Hzから70Hzに速くなっていく刺激を行いながら克服したい内容や記憶を思い浮かべるだけで、苦手意識の克服につながります。

3. コンパクトでコードレス

握ると手の中におさまるので、人に知られず一人で気持ちを落ち着かせることができます。人前や屋外など使用場所を選びません。治療の前、治療中、人前でスピーチする時、試験を受ける時、眠る時など、どんな場面でも気軽に使用できます。

4. バッテリー1個で経済的

1個のバッテリーで、約80回（1回の目安は15分）使用できます。

5. 使い方

刺激を手のひらにほのかに感じる程度に調整してご利用下さい。

こんな時、こんな場面で使用できます。

リラックスモード

神経の生理的な安静を促す

緊張をほぐし気分をリラックスさせる場合

●治療の前
治療中に●スピーチ等
緊張時に●安眠
できない時

アクティブモード

神経の生理的な活動を活発にする

意識を集中し、処理能力を高める場合

刺激周波数が30Hzから70Hzまで上がります。
この周波数が、思考力を高め、気持ちを活性化します。●苦手意識の
克服に●能力を
発揮したい時

パルスエッグ 研究の紹介

「ストレス理解への新たな視点」あいざとパディオクリニック名誉院長 山下剛利先生著
「fMRI による手掌電気刺激時の脳活動部位の同定」琉球大学 文部科学省科学研究費研究
「手掌部電気刺激装置による生理的变化の研究」筑水会神経情報研年報
「振動工具使用による障害と手掌通電」日本職業・災害医学会発表

仕様

電源：DC3V（リチウム電池 CR2032） 消費電流：8mA
出力電圧：最大60V（1KΩ負荷） タイマー：15分
出力周波数：アクティブ30~70Hz 重量：30g
リラックス14~1Hz

お問い合わせは

⚠ 危険



・下記のような医用電子機器との併用は、誤動作を招く恐れがありますので使用しないでください。
ペースメーカー等の体内埋込型医用電子機器

ストレスリムーバー
パルスエッグ

特許 第3327913号

株式会社 ホーマイオン研究所
東京都渋谷区神泉町17番2号



販売：クロスフィールド株式会社

〒130-8516 東京都墨田区江東橋1-3-6 TEL 03-5625-3306 FAX 03-3635-1060
URL：http://www.crossf.com E-mail：cf@yoshida-net.co.jp